

院内にいる等、これほど感染対策が叫ばれて
いる中でも一部の人の気の緩みがこういった
状況を生み出しているのではないかと思いま
す。これ以上の被害を出さないためにも、一
人一人の思いやりや意識的な行動が大切なの
ではないでしょうか。

次に気になったのは、医療崩壊についてで
す。医師や看護師の人手、予算の不足が現時
点で確認されており、今後、患者さんに迅速
で十分な診察ができなくなってしまう可能性
があります。実際にも手術機能を停止してい
る病院、新型コロナウイルス関連以外の患者
の外来や入院患者の受け入れを断っている病
院があります。このことから、医療崩壊に
おいて日本ではまだ起こっていないと認識さ
れている専門家の方がほとんどですが、危険
な状況下にあることは明らかだと思います。
以上の観点より、これからの社会において
重要なのはさらなる心遣いだと思えます。距
離をとる、マスクをする等といった感染予防

の面でもできることは多くあります。なので積極的に行うことが大切です。さらに、看護師の人手不足から離職している看護師や准看護師、保健師に声をかけた結果、およそ六割の方々が復職したということです。この行動によつて助かった命も多くあることでしよう。まさに、心遣いが現在の日本に必要なだといえる良い例ではないでしょうか。もちろん、大部分の人がこの現状に対して不安を抱いていると思います。だからこそ、相手を思いやる暖かな言動の一つ一つが人を繋ぎ、日本を強くし、この不安定な情勢を確かなものにしていくのです。それによつて協力的な体制になり、助け合いの精神をもつてお互いに心地よく生きていける様な時代になつてほしいと、私は思います。

今回の議題で新型コロナウイルスをとりまく社会に触れたのには理由があります。それは、私の目指す理想についてです。私は将来、医者になりたいと考えています。以前は看護

、

。

師を目指していましたが、患者さんに直接関わり、助ける医者に憧れを抱きました。そして、大切な人が亡くなって悲しむ方を減らしたいです。前述のような大層なことはできずとも、大切な人と過ごせる時間が少しでも長くなるような手助けができる医者になりたいです。しかし、医者になってキャリアを築く事が簡単ではないことも理解しています。たくさんの時間を勉強に費やし、難関な医学部受験を乗り越えた後も自分の時間を犠牲にして生化学んできなければなりません。それでも私は患者さんの心身の健康を守って、たくさんの人と支え合う未来を志すための学習なら、惜しまずにやり遂げたいと思っています。私のこの考えについて、家族や仲の良い友人は賛同してくれていきます。そのこともあり、自分の意思と決意に誇り、責任をもつてできる限り前向きに進路について考えていきたいです。そして、より多くの方に認めてもらえるような医者になり、誰に対しても胸を

張
つ
て
親
切
心
と
心
遣
い
を
備
え
た
人
間
と
し
て
明
る
い
社
会
を
生
き
て
い
き
た
い
で
す
。